

入学試験における出願意図について（2025年度純真学園大学 一般選抜）

■英語

一期、二期ともに長文読解、発音・アクセント問題、文法問題などを総合的に出題した。全体を通して、教科書レベルの単語、熟語、文法知識を前提としつつ、それらを活用して英文を正確に読み取り、論理的に思考する能力を問うものにした。〔Ⅰ〕は450語程度、〔Ⅱ〕は400語程度の長文問題を出題した。文法知識のみで解ける問題は含めず、文脈を読み取り、文章全体の要旨や論理構造を把握する必要がある問題で構成した。〔Ⅲ〕は、一期は発音問題、二期はアクセント問題であり、4つの単語から他と発音またはアクセントが異なる語を1つ選択する問題を出題した。どちらも基礎的な音声知識を有しているかを試した。〔Ⅳ〕は適語句選択の形式で教科書レベルの文法、語法の知識を問う問題を出題した。

〔Ⅴ〕は適文選択問題を出題した。会話形式にすることによって、実際の会話での英語の運用能力を試すことを意図した。〔Ⅵ〕は和文付き語順整序問題で、日本語の意図を正確に英語で表現する作文能力を問うために出題した。

■国語

一期、二期ともに2500～3000字程度の評論を二題出題した。文章は、特定の分野に偏らないよう、言語や哲学、医療などのテーマから選んでいる。すべて評論からの出題であるため、論理的な文章を読解し、論理的に考える力を評価することを意図して作成した。

文章の内容を問う読解問題以外の知識題としては、漢字の読み・書き、漢字の意味、熟語の構成、品詞を問う問題を、幅広く出題した。これらは単に暗記しているか否かを問うものではなく、国語科において学んだことを、知識として身につけているか否かを問うことを意図して出題している。

内容読解問題および語句・脱文挿入問題については、本文に書かれていることを正確に読み取り、本文に書かれていることのみを根拠に解答できる力、文脈を正確に把握する力を測ることを目的として作成した。傍線部や空欄の周りだけではなく、文章全体の内容を理解する力が必要とされる問題を出題している。

■数学Ⅰ・A

一期、二期ともに数学Ⅰ、数学Aの教科書に記載された様々な単元から幅広く出題した。全体を通して、公式を正確に利用するなどの基本的な知識はもちろんのこと、問題文から条件を読み取り、適切な知識や公式を選択する思考力や、複雑な条件を読み取り整理する読解力なども評価する目的で問題を作成した。一期、二期ともに〔Ⅰ〕は数学Ⅰ、数学Aの単元の知識を問う小問を集め、様々な単元から出題した。〔Ⅱ〕は数学Ⅰの2次関数から出題した。前半は知識を問う問題、後半は問題文からグラフを図示し、満たすべき条件を読み取る問題である。〔Ⅲ〕は数学Ⅰの図形と計量、数学Aの図形の性質から出題した。公式を用いるだけでなく、初等幾何の知識も必要な問題である。〔Ⅳ〕は一期が数学Ⅰのデータの分析、二期が数学Aの数学と人間の活動から出題した。〔Ⅴ〕は数学Aの場合の数と確率から出題した。前半は具体例や実験などから試行を整理する問題、後半は整理した試行を用いた応用問題である。

■数学Ⅱ・B・C

一期，二期ともに数学Ⅱ，数学B・数学C（ベクトル）の教科書に記載された様々な単元から幅広く出題した。全体を通して，公式を正確に利用するなどの基本的な知識はもちろんのこと，問題文から条件を読み取り，適切な知識や公式を選択する思考力や，計算量が多い問題を手際よく解決する判断力も評価する目的で問題を作成した。一期，二期ともに〔Ⅰ〕は数学Ⅱの単元の知識を問う小問を集め，様々な単元から出題した。〔Ⅱ〕は数学Ⅱの図形と方程式から出題した。前半は知識を問う問題，後半は問題文からグラフを図示し，満たすべき条件を読み取る問題である。〔Ⅲ〕は一期が数学Ⅱの三角関数，二期が数学Ⅱの指数関数と対数関数から出題した。〔Ⅳ〕は数学Ⅱの微分法と積分法から出題した。前半は基本的な計算の問題，後半は方程式の条件をグラフから読み取る問題である。〔Ⅴ〕は一期が数学Bの数列，二期が数学Cのベクトルから出題した。

■生物

一期，二期ともに生物基礎，生物の教科書に記載された様々な単元から幅広く出題した。全体を通して，文章を読んだうえで，その文章に関連した様々な分野を横断した知識について問い，広い範囲の学力を評価する目的で問題を作成した。一期では，〔Ⅰ〕はタンパク質に関する文章を読んだうえで，タンパク質の構成や構造，細胞やDNAの構造，酵素，物質の輸送から出題した。〔Ⅱ〕はヒトの恒常性に関する文章を読んだうえで，自律神経系，ホルモン，体液，免疫から出題した。〔Ⅲ〕は生命の誕生に関する文章を読んだうえで，生命誕生以前の有機物の生成過程，原核細胞や光合成生物，人類の誕生や進化の過程から出題した。二期では，〔Ⅰ〕はバイオテクノロジーに関する文章を読んだうえで，遺伝子組み換え，バイオテクノロジーに関する技術から出題した。〔Ⅱ〕は植物と動物の環境適応に関する文章を読んだうえで，植物ホルモン，アメフラシの行動から出題した。〔Ⅲ〕はバイオーームに関する文章を読んだうえで，植生，日本のバイオーームから出題した。

■化学

一期，二期ともに化学基礎，化学の教科書に記載された様々な単元から幅広く出題した。全体を通して，基本的な知識を問う問題から与えられた条件に基づいて正しく思考できるかを問う問題まで，広い範囲の学力を評価する目的で問題を作成した。一期では，〔Ⅰ〕は物質の成分と構成元素，原子の構造や化学結合から出題した。〔Ⅱ〕は物質の構成，金属結晶の構造，蒸気圧，pH，電気分解から思考力を問う問題も含めて出題した。〔Ⅲ〕は活性化エネルギー，無機物質，有機化合物から出題した。有機化合物に関しては，炭化水素，アルコール，芳香族化合物からバランスよく出題した。二期では，〔Ⅰ〕は物質の成分と構成元素，原子の構造や化学結合，イオン結晶の構造，気体の体積と物質質量から出題した。〔Ⅱ〕は溶液の濃度，気体の性質，電気分解，化学平衡，pHから思考力を問う問題も含めて出題した。〔Ⅲ〕は無機物質，有機化合物から出題した。有機化合物に関しては，炭化水素，アルコール，芳香族化合物，高分子化合物からバランスよく出題した。

■物理

一期、二期ともに物理基礎、物理の教科書に記載された様々な単元から幅広く出題した。全体を通して、基本的な知識を問う問題から計算力を問う問題まで、現象に対する知識を正しくもち、考察が行えるかを評価する目的で問題を作成した。一期では、〔Ⅰ〕は円運動と万有引力、熱量、波、電場と電位、原子と原子核から出題した。〔Ⅱ〕は力のモーメントとつり合い、速度から出題した。〔Ⅲ〕は気体分子の運動と圧力から出題した。〔Ⅳ〕は波の性質、音の性質から出題した。〔Ⅴ〕は電場と電位、電磁誘導と電磁波から出題した。二期では、〔Ⅰ〕はエネルギーと仕事、熱と仕事、波、電場と電位、原子と原子核から出題した。〔Ⅱ〕は運動と相対速度、円運動と万有引力から出題した。〔Ⅲ〕は気体の状態変化、気体のする仕事から出題した。〔Ⅳ〕は波の性質、光の解説から出題した。〔Ⅴ〕は電流回路、電場と電位から出題した。